

② アツミゲシ (セティゲルム種)

(学名：パパヴェル・セティゲルム・ディーシー)



【全体的特徴】

花は、花びら4枚で、色は薄紫や赤があり、ソムニフェルム種よりも小形です。

開花期の草丈は50~100cmです。

葉、茎、つぼみなどの外観は緑色で、よく枝分かれ(分枝)します。

ソムニフェルム種よりも毛が多く、つぼみの表面やつぼみの下の茎(花梗)は毛で覆われています。

葉は互い違いに茎につき、上部の葉は柄がなく、**その基部は茎を抱き込むような形をしています**。葉の大きさはソムニフェルム種よりも小形です。

果実はソムニフェルム種よりも小形です。

..... セティゲルム種の花



アツミゲシは、比較的小柄でヒナゲシなどと間違えられることがありますので、注意が必要です。

..... ソムニフェルム種とセティゲルム種の比較(つぼみ、果実)

【つぼみ】

ソムニフェルム種



セティゲルム種



セティゲルム種のつぼみの表面やつぼみの下の茎(花梗)は毛で覆われています。

【果実】

ソムニフェルム種



セティゲルム種



セティゲルム種の果実はソムニフェルム種よりも小形です。